

質 問



新井田 昭 男 議員

問 環境整備 海岸のゴミ処理をどう考える

答 海岸漂着物回収事業を毎年実施している —— 町長

質 問 我が町では、新幹線に係る計画が着々と進み、5月29日には新幹線駅新築安全祈願祭が行われ、テレビや新聞等にも紹介され、なお一層の盛り上がりを見せています。現在、我が町には体験観光等で多くの訪問者の皆様方に来ていただいています。新幹線開業時にはさらに多くの観光客等の皆様方が訪れるであろうと思います。我が町を訪れた皆様方に一つでも多くの満足を感じていただくため、町内の環境整備についての考えを伺います。

大釜谷地区から木古内町全体の海岸線をはじめ、特にみそぎ浜の流木と駐車場の雑草、木古内の坊公園や更木岬並びに亀川河口付近の流木や空き缶・ペットボトル等のゴミ処理をどう考えていますか。管轄する函館開発建



観光客へのおもてなしの心を込めて行われた若手まちおこしグループによる清掃活動

設部や道路事務所、函館建設管理部だけに任せるのではなく、行政としてどのような取り組みを考えていますか。また、夏場の海水浴客の不法投棄に対する対処方法や方向性について、町長の見解を伺います。

再質問 四季折々の絶好の景観地を有している我が町ですが、リアルタイムな形で清掃をする考えはありますか。

大森町長 積極的なパトロールを強化する中でその都度対応するとともに、気になる点があればご連絡いただきたいと思っています。

道が行う海岸漂着物処理回収事業に申請して美化に努めており、今年度は大釜谷地区を対象として事業申請しています。

町内全域にわたる空き缶等のゴミ処理は、一部の地域では町内会等の皆様のご協力をいただき、春先に海岸美化クリーン作戦を行っています。

不法投棄を100%根絶することは難しいと考えますが、立て看板の数を増やしたり、パトロールの巡回を増やすなど、これまで以上の注意喚起を強化していきます。

していますが、十分とは言えない所もあります。今後、範囲を拡大する取り組みの実践に向け、町内会連合会やゴミゼロ推進委員会等との意見交換を行い、海岸沿いの美化推進に努めていきます。